

地理 B

第3問 問2 「14」

複数の資料を組み合わせて特徴を読み取る問題で、各学力層で差がついた

問2 下線部 b に関連して、世界における宗教分布を学習したカナエさんたちは、それぞれの宗教の地域別人口とその割合に関心を持った。次の表1は、宗教(宗派)別人口の変化を示したものである。また、図3は、宗教(宗派)ごとの地域別人口割合を示したものである。図3中のア～ウはイスラーム、キリスト教(カトリック)、キリスト教(プロテスタント)のいずれか、C～Eは、アジア、アフリカ、ラテンアメリカのいずれかである。後のカナエさんたちの会話文を参考に、イスラーム、キリスト教(カトリック)、キリスト教(プロテスタント)とア～ウとの正しい組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

14

表 1

| 宗教(宗派) | 1993年 | 2020年 |
|----------------|-----------|-----------|
| イスラーム | 10億1400万人 | 19億2611万人 |
| キリスト教(カトリック) | 10億9300万人 | 12億5031万人 |
| ヒンドゥー教 | 7億5100万人 | 10億7361万人 |
| キリスト教(プロテスタント) | 3億8200万人 | 5億9366万人 |
| 仏教 | 3億3400万人 | 5億5049万人 |
| キリスト教(正教会) | 1億7400万人 | 2億9359万人 |

The World Almanac 2021 などにより作成。

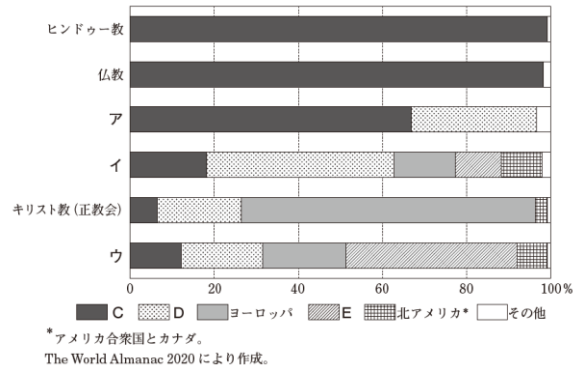


図 3

- カナエ 「宗教の地域別人口割合を考えるうえで、宗教人口の変化が参考になりそうだね」
- カスガ 「何とんでも興味深いのは、イスラーム人口の増加だね」
- スミヨシ 「ヒンドゥー教人口の増加数も多いね」
- モンド 「ヒンドゥー教に次いで人口の多いプロテスタントや仏教は、増加率ではヒンドゥー教を上回る勢いだよ」
- クリシマ 「カトリックの人口は多いが、増加率はそれほど大きくないため順位が変動しているね」
- トウフク 「宗教の地域別人口割合は、過去の植民地支配といった歴史的背景も影響しているようだよ」
- カナエ 「それぞれの宗教人口の増加には、信者数の多い地域の人口増加率が反映されていると考えられるね」

| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|----------------|---|---|---|---|---|---|
| イスラーム | ア | ア | イ | イ | ウ | ウ |
| キリスト教(カトリック) | イ | ウ | ア | ウ | ア | イ |
| キリスト教(プロテスタント) | ウ | イ | ウ | ア | イ | ア |

第3問 問2 「14」

| | |
|---------|-------|
| 正解率 | 45.8% |
| SS75~ | 95.3% |
| SS70~75 | 87.1% |
| SS65~70 | 76.0% |
| SS60~65 | 65.9% |
| SS55~60 | 57.0% |
| SS50~55 | 48.1% |
| SS45~50 | 40.4% |
| ~SS45 | 28.9% |

2023年度第1回ベネッセ・駿台
大学入学共通テスト模試
「地理B」

| | |
|-------|----------|
| 受験者数: | 103,344人 |
| 平均点: | 49.2点 |
| 標準偏差: | 14.9 |

地理 B

第3問 問2 「14」

複数の資料を組み合わせて特徴を読み取る問題で、各学力層で差がついた

結果分析

与えられた資料から、宗教(宗派)ごとの人口の変化を読み取り、歴史や宗教の特徴を想起しながら地域別人口割合を考える問題で、各学力層で差がつかしました。

地域の位置関係や歴史などを想起した上で、会話文で示された宗教人口と人口増加の関係も踏まえ、世界における宗教分布を考察する問題で、それぞれの宗教の人口が多い地域についての正しい知識と、資料から人口の変化の特徴を考察し、結びつけることで正解を導くことができます。知識、資料読解の技能、背景を考察する力の3つがすべて必要とされたため、各学力層で差がついたと考えられます。

指導のご提案

断片的な知識は身につけていても、それを具体的な地域に応用したり、逆に模式図など抽象的な概念に応用するまでの力はまだ十分ではないという時期だと思われます。これからの2か月あまりで、「知識の使い方」を身につけていくためには、実践的な問題演習を重ねるとともに、未修の内容を理解する際にも、「なぜ、そうなるのか」という視点や、「他と比較して考える」という視点で学習をすすめることが大切です。

また、本問のように、共通テストでは、図やグラフ、表、文章など複数の資料が示され、それらを組み合わせて判断する出題の増加が予測されます。上記の観点で資料を読んでいくことが、資料の着眼点を見つける力の育成につながります。